



事業所通信No.177

特定非営利活動法人はちくりう
 東京都目黒区鷹番3-14-9
 Tel : 03-3793-3012
 Fax : 03-5856-6700
 E-mail : office@8curious.jp
<https://www.facebook.com/8curious>
 編集担当：島村喜久恵

第25回総会のご案内

2021年の5月総会のご案内です。

- 日程/5月29日(土) 17:00~18:00
- 場所/3月総会に引き続きzoomでの開催になります。
- 議題/2020年活動報告、2020年事業報告、その他



参加ご希望の方はご連絡いただければ、総会への入室IDをメールにてお知らせいたします。



健全者も障害者も“人間まるだし”、
 バリアフリー社会人サークルの
 500日に密着

5月29日(土)より、東中野ポレポレ座にて

ラブソディオブ colors

障害がある人、ない人、グレーな人たちが集まる
バリアフリー社会人サークル colors

毎月10本のイベント開催に年間800人が
 参加する。大学教授の講義や楽しい、いい
 加減な飲み会などイベントは様々。なかでも
 プロから愛好家まで誰もが同じステージに立
 つ演劇オープンマイクは毎回大賑わい。発
 達障害、身体障害、音楽家、写真家、ただ
 の存在、食いしん坊はかカラフルな参加
 者たちの(生)がはばしる。

「感動の物語」の一言では片付かない!
問答無用、人間まるだしの日々の記録

② 018年から始まったcolorsの撮影は予定必
 ず超過、だけどカメラは止まらない。色々な人物や色々
 な出来事が次から次へと現れる。難病の百人一首シ
 ンガーの野望、脳性麻痺の元デジタル嬢が悩むエッチ
 と介助。実録・カイドヘルパー物語e.t.c...。さらには、
 colorsが人住する建物の突然の取り壊しが決まり、まさ
 かの閉鎖へ、colors代表と参加者たちの日々は、色々
 な人たちの色々な世界は……何色に染まる!

監督も含めて出演者はみなグレーゾーンの
 十人十色なラブソディ(狂騒曲)が鳴り響く

「生き辛い」
 「頑張らなくて良い」と
 他人に決定される
 筋合いは、無い!

膠着して澱んだ
 ドブの底のヘドロみたいな
 マジョリティがスタンダードだと
 思っている人たちが
 かき回す映画だ

もう一人の強烈なキャラクターは、地域の障害福祉の立
 役者ながらタラしな清蔵のNPO法人「風雷社」理事
 長・中村和利さん。服はくたけ、雨は晴かない、そんな彼が
 語る福祉や自立を巡る理論は観客にそのもの。

他人事ではなく、自分も丸出しになってしまった
 監督は、「kapiwとapappo〜アイメの姉妹の物語〜」(16)で民族の中の
 個人をゆ々しく描いた佐藤隆之。タタンドライバーをやりながら、人々の悲
 喜交々な出来事をつよぶに見てきた視点でカメラを回し、「誰もがカラフル
 」で複雑なクォーターションのなかにいることに気づかされた」と振り返る。

監督・撮影・編集：佐藤隆之
 出演：石川翔々 中村和利 新井寿明 上田崇 Mayumi
 2020年11月、カラー16mmフィルム、DCP 188分
 配給：はちくりう・media775 <https://www.hachikuriu.com>
 facebook: @hachikuriu.colors @hachikuriu.colors

5月29日(土)限定3週間公開! 観日:1日1回上映

特別観券1,500円(税込)絶対発売中! (当日一律1,800円のみ)

※佐藤隆之監督の舞台挨拶を予定しています。詳しくは劇場の公式サイトをご覧ください。

東京都目黒区神宮前3-14-11(110) 目黒区吉野町センタービル 03-5733-3959 | 目黒区都立中央図書館 03-661-3993 | 大塚駅前ビル 03-6952-1418 | 目黒区立図書館 03-3665-2636



緊急事態宣言により上映日程が変わるかもしれません。日程は劇場にお問い合わせください。

第1回「たこの木連続講座」のお知らせ

日時/2021年5月30日(日) 13:30~17:00

場所/zoomを使っのオンライン上

テーマ/

(仮)「強度行動障害を抱く知的当事者の
 自立生活支援」

第1部

講師/吉川徹氏

自閉症の人たちが描く世界と私たちのズレ
 強度行動障害に至った人への支援

講師/渡邊琢氏

止められない暮らしとそれでも関わり続
 ける支援者の想い

第2部

第1部を実践に活かすために一自立生活支
 援の現場で起こる支援者たちの課題解決に
 向けて

参加申し込み

締切/2021年5月25日(火)

申込方法/「たこの木クラブ」のサイトより
 メールフォームにて必要事項記入

<http://takonoki.web9.jp/mailForm.html>

参加費/無料(通信料等は参加者負担)

その他

申し込まれた方には、参加方法等や資料等
 をメールでお送りします



ヘルパーインタビュー

Vol. 1



トップバッターのヘルパーさんは顔出しは恥ずかしいとの事でイラストにしてみました。これから順次ヘルパーさんにインタビューできたら良いなと思います。

■どんな経路で「はちくりうす」に入ったのですか？

- ハローワークに行ったときに「資格はないのですが？」と相談したら、ちょうどホームヘルプの資格の講座があると紹介されて、その講座のクラスメイトから「はちくりうす」を紹介されて登録しました。登録だけでもと来て、そのまま3年になります^^。

■福祉の仕事を目指した理由は？

- 「介護」＝高齢者のお世話だと思っていて、高齢者の方たちにごはんを食べさせたりお世話出来ればいいな、と思っていました。ハローワークの講座を受講したのですが、実地研修で特養とデイサービスに行った時、「なんか自分が想像していたのと違うな？」という感じがしたのですが、障害者の施設に研修に行ったときに「自分に合うな」と感じました。その施設には知的の障害がある方もいました。

■今の仕事について感じた事、失敗した事とか、困っている事とかありますか？

- 中学生の方のお出かけの時、腕をささえながら歩くのですが、支えきれずに段差で転んでしまった事があります。そのときは、周りの方がすぐ寄って来てくれてくれて声をかけてくださいました。帰ってからも、家族の方が明るく接してくれて助かりました。それ以来、どんな時にも離さないようにしっかり支えています。困っている事は、今、コロナでお出かけ先が制限されている事かなあ。今まで出かけられて出来ていた支援が出来ないので、早く収まってほしいな、と思います。利用者の方にとっては月に2～3回くらいの支援なのですが、気分転換で行きたいところに行けないのが辛いのではないかと思います。

■これから、障害のある人の支援として働いてみようかな？と思っている人達に対してメッセージはありますか？

- 新しい仕事（未知の世界）に入る時、やってみないとわからないので、なんでも挑戦してみたら良いとおもいます。知らないよりは知っていたほうが良いと思う。声をかけられたり、巡り合わせのチャンスがあったら、自分の世界を開かせる部分もあるので、是非チャレンジしてみた方が良いとおもいます。

■ありがとうございました。



月例会案内

■ 5月14日(金)
10:00~12:00

zoom会議

参加するにはメールにてIDをお知らせします。

zoomに繋がれない方はご相談ください。

■ 6月11日(金) 10:00~12:00

編集後記

緊急事態宣言出ちゃいましたね。(;><)

ゴールデンウィーク中は、なるべく自宅で過ごす事になりますかね。宣言1日前に、利用者さんと平和島の「ふるさとの浜辺公園」に行きました。ちょっとだけ海の気分を味わいました。宣言が空けたら、良い季節なので、おいでくださいね。お弁当を持って、付き合いますよ。

また、不織布マスクを挟めるマスクとマスクカバー（不織布マスクを包むカバー）を作り始めました。不織布マスクにもはちくりマークと新しいキャラクターをプリントしようかな？と考えています。次号ではプレゼントも考えています。次号、乞うご期待！

